



コンビナートとは…

コンビナートとは、効率的な工業生産を行うために石油精製や化学合成などの事業所が集まった工業地帯です。

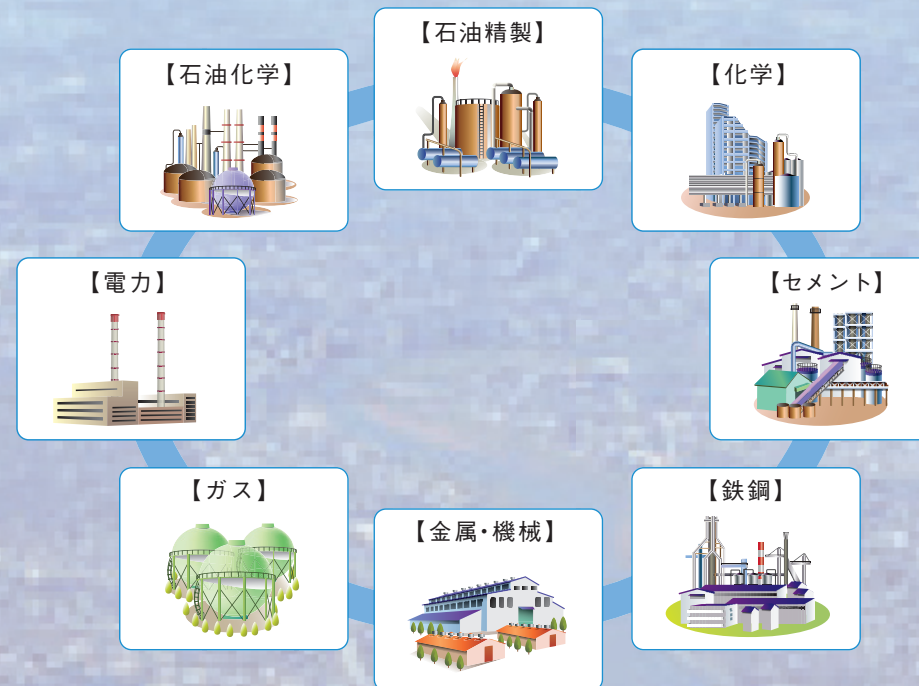
<京浜臨海部コンビナート>

川崎市川崎区、横浜市鶴見区・神奈川区の海側約積エリアに位置する京浜臨海部コンビナートには、石油鋼、セメント、化学、電力、ガスといった多様な産業がフルます。近年は、エリア全体の効率向上に向けて、企業間連の効率化や省エネルギーの取組みなどについて検討を行

4,300haの産業集精製、石油化学、鉄セットで立地してい携による生産活動っています。



川崎市川崎区、横浜市鶴見区・神奈川区にわたる京浜臨海地区石油コンビナート



我が国のコンビナート地帯では、昭和発などの災害が多発しました。それを受け、等災害防止法が制定され、全国にコンビナ川崎市の京浜臨海地区石油コンビナ方道「東京大師横浜」以南の臨海地区の点

30年代から40年代にかけて、爆昭和50年に石油コンビナートの区域が指定されました。トは、川崎区のうち、主に主要地線より海側の地区を指します。

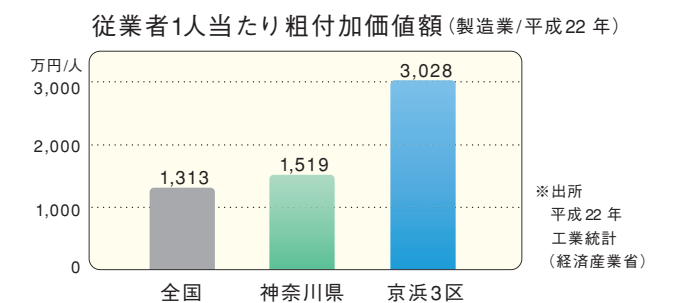
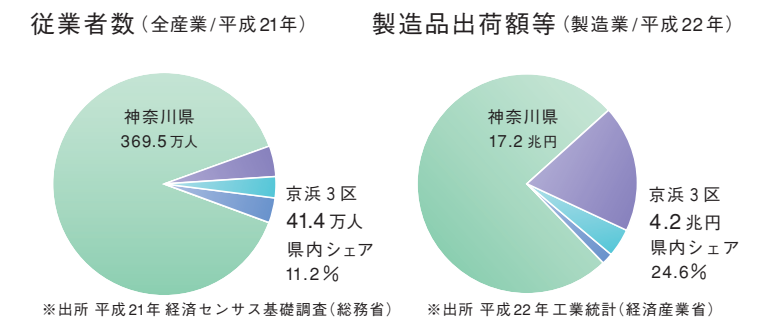
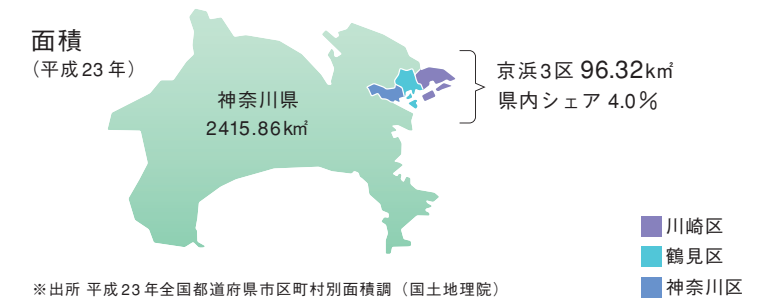
【神奈川県石油コンビナート】

神奈川県には、次の3つの石油コンビナートがあります。

- 1 京浜臨海地区**
川崎市川崎区、横浜市鶴見区・神奈川区の一部
- 2 根岸臨海地区**
横浜市中区・磯子区・金沢区の一部
- 3 久里浜地区**
横須賀市の一部

●工業生産

京浜臨海地区石油コンビナートの工業生産は、我が国有数の規模であり、首都圏の経済や地域の雇用に大きく貢献しています。



出典：「京浜スマートコンビナートの構築に向けて」
(京浜臨海部コンビナート高度化等検討会議)

石油コンビナートワンポイント

高い塔の上に「フレア」(ゆらめく炎)「正常な燃焼」で、火災ではありません！

製油所などでは、装置から出る余分なガスや廃ガスを大気に放出する際、無害化するためフレアスタック(煙突)の先端で燃やしています。

このフレアは、火災と見間違い119番通報されることもあります。正常な燃焼で、心配はありません。



フレアスタックの頂上で燃えるフレア